

## 解答用紙

受験者 氏名	はくしゃん
-----------	-------

受験者シールのバーコードシール  
1枚をこの上に貼り付けてください。

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

CLは店長として大手居酒屋チェーン店舗で勤務しているが、社員やアルバイトの部下とコミュニケーションがとれないと感じ、自分の指示が伝わらず悩んでいる点。

1行目：良かった点 2行目：悪かった点

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

良 冒頭のコミュニケーションの悩みから、話を聞くなかで接客業に対するCLの思いが語られた点。  
悪 実際にはどのようなやりとりがあったかが語られずCLの気持ちに内省を促すことができていない。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ① 問題 店舗スタッフの部下に対して指示したことが伝わっていない、と悩んでおりコミュニケーションの方法に問題がある。また部下である係長の仕事と店長の仕事に対する理解が不足している。
- ② その根拠 CLにとってあたりまえのことを部下がやってくれず、何でわからないのかな、という発言より、部下との関わり方が一方的である可能性がある。また本来自分の仕事ではないという発言より部下の係長との役割分担について互いに認識が不足している可能性がある。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まず「やめようかどうしようか」悩むところまで至っているCLの気持ちに寄り添い、やりづらさを感じている日頃の業務をほきらい信頼関係の構築に努める。そのうえでCLの部下との出来事を問いつけ、語っていた「なかで」、部下との関わりについて問いつけ振り返っていた。また、マネジメント業務に対する思いについて問いつけ、できればいいようにしているCLの思いを語ってもらう中で仕事の役割について内省していた。最終的には前向きに部下と関わりながら自身の職場での役割を果たせるよう、一緒に考え支援していきたい。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。